

山中比叡平

子ども図書館だより

2018年12月17日発行 (第5号)

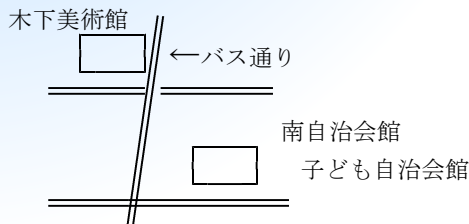
「子ども図書館」の蔵書は 3000冊を超えました！

子ども図書館には地域の多くの皆様のご協力＝図書の寄贈のおかげで、12月4日現在で蔵書数が3000冊を超え、3068冊になりました。

子ども対象（ゼロ歳から小学校高学年）の本が主ですが、中高校生や成人でも楽しめる本も入っています。

毎週日曜と第4土曜、13:30～16:30に開館しています。大人の方の来館も大歓迎です。一度立ち寄ってみて下さい。

場所は木下美術館前のバス通りを南に一筋にある南自治会館の中です。



12月～1月子ども図書館 開館予定 丸印が開館日 (13:30～16:30)

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30	31					

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31		

冬休みのお楽しみ会

比叡平子ども図書館
(2丁目南自治会館)

楽器・うた
浦川たい
浦川たから
石津つたろ
橋本千桜

ゆき
おんがく隊

日時: 2018.12/27(木)
15:00～16:30
場所: 比叡平子ども図書館
料金: 無料

由緒は30分くらいです。
映画、みんなで影絵を作ろう！会を
催します。
自由参加です。保護者の方の参加も
歓迎です。響いてご参加ください。)

このお話はグリム童話の物語の一つです。
ある男がロバを飼っていました。このロバは何年も疲れ知らずに麦の袋を風車小屋まで運びましたが、力がなくなってきて、だんだん仕事に適さなくなってきました。それで主人は ...

入場に年齢制限はありません。小さい子から大人まで楽しめる影絵です。ご来場をお待ちしています。

子ども図書館連絡先

林 怜子 090-3715-9117
福田 孝男 090-1025-5151
小山 秀樹 080-1495-8228

どの本よもうかな？

『クリスマスの本』10冊

12月の子どもの楽しみと言えば『クリスマス』でしょうか。クリスマスの本、たくさんの絵本が出版されています。子ども図書館から10冊紹介しましょう。

①『サンタクロースと小人たち』



マウリ・クンナス作
偕成社 949マ

北欧の村で、大勢の小人たちと一緒に生活し、プレゼント作りに励むサンタの一年間を楽しく描きます。フィンランドの人気作家の絵本。

②『子うさぎましろのお話』

ささだたづ作 ポプラ社 913タ

③『12のつきのおくりもの〔スロバキア民話〕』

内田莉莎子作 福音館 388ウ

④『1993年のクリスマス』

レスリー・ブリカス ほるぷ出版 933ブ

「わしのつとめはあたたかい心をくばること。けれど、むかしにくらべ地球は旅行がしにくくなったわい」。たった1日で世界中にプレゼントをくばらなくてはならないサンタクロース受難の物語。

⑤『ぐりとぐらのおきゃくさま』

なかがわりえこ作 福音館書店 913ナ

⑥『サンタおじさんのいねむり』

ルイズ・ファチオ 偕成社 933フ

プレゼント配りの途中で眠ってしまったサンタさんの代わりに、森の動物たちが大活躍！善意の暖かさがほのぼのと伝わる絵本。

⑦『クリスマスソングブック』

児島なおみ リブポート 760コ

⑧『サイレントナイト クリスマスソングブック』

ベリンダ・ダウンズ 評論社 760ド

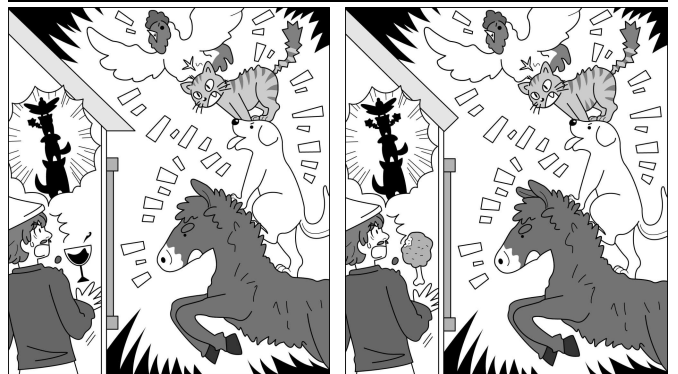
⑨『クリスマスのおくりもの』

コルネリス・ウィルクスハウス
講談社 953ウ

⑩『きんのたまごのほん』

マーガレット・ワイズ・ブラウン
童話館出版 933ブ

むかし、あるところに、いっぴきの小さいおすのうさぎがいました。うさぎは、ひとりぼっちでした。あるひうさぎは、たまごを見つけました。そのたまごのなかで、なにかうごいている音がきこえました。なんだったのでしょうか。



上の2枚のイラストには5つのまちがいがあります。いくつ見つけれられるかな？

**日本・世界の
お話カード**

まち おんがくたい 目指して
でかけた動物たち

『ブレーメンの音楽隊』

年をとったろばがいました。飼いがえさをくれなくなつたので、ブレーメンの町で音楽隊にやとってもらおうと、ある日、にげ出しました。

犬とねこ、おんどりが加わり、森で一夜を明かすことにすると、おんどりが一つの明かりを見つけました。

そこは、どろぼうの家。中には、おいしそうな料理が。そこでどろぼうを追いかけて、それぞれの体に乗る、窓の外で大声を出しました。おどろいたどろぼうたちは、あわてて森へにげていきました。さて、暗い家に帰ったどろぼうが、燃えさしとまちがえでねこの目につけたから大変。一行が引ついたりけつたりしたので、おびえたどろぼうはとうとうもどつてきませんでした。一行は家が気に入り、仲良く暮らしました。

**『三枚のおふだ』の
まちがい探しの答え**

①おふだのもよう ②うでの角度
③足 ④かみの毛 ⑤葉の数